

我が家のタイムラインを作成しよう

令和5年
改訂版

近年、台風などによる記録的な大雨が全国各地で相次ぎ、大規模な水害や土砂災害が発生しています。茨城県でも、平成27年9月関東・東北豪雨では約4,200人、令和元年東日本台風では約330人の方の避難が間に合わず、「逃げ遅れ」となってしまう、ヘリコプターなどで救助されるといった事態となりました。

こうしたことを防ぐため、平時のうちに、各家庭において**逃げ遅れないためにやるべきこと**を確認しておく「我が家のタイムライン」を作成しておきましょう。

「我が家のタイムライン」は、誰でも簡単に作成できるようマイ・タイムラインのポイントを絞って簡略化したものになります。



マイ・タイムラインとは？

住民一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）です。台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

作成方法

- ① 名前を記入しましょう。
- ② 災害（洪水や土砂災害）がおきた時の避難先を記入しましょう。
※避難先は市の避難所へ。
または、ハザードマップで色が塗られていない親戚・友人宅などが考えられます。（分散避難）
- ③ 避難先までの移動手段を記入しましょう。
- ④ 避難先までのおおよその移動時間を記入しましょう。
- ⑤ 避難するときに持っていくものを○で囲みましょう。
- ⑥ 避難するタイミングを決めて○で囲みましょう。
 - 【警戒レベル3】高齢者等避難
一緒に逃げる家族の中に、高齢者など避難に時間がかかる人がいる場合に選択。
 - 【警戒レベル4】避難指示
上記以外の場合に選択。

我が家のタイムライン【共通版】 (1) 家

まず、ハザードマップで我が家の災害リスクを確認！
河川氾濫による浸水の危険あり 土砂災害の危険あり

避難先(避難所、親戚宅、友人宅) 避難先までの移動手段 避難先までの移動時間

注意すべきこと 気象・避難情報の発令

逃げ遅れないためにやるべきこと

テレドやラジオで気象情報(台風情報)を確認する
避難先、移動手段、移動時間を再確認する
避難するときに持っていくものを確認する(○をつける)
飲料水、食料品、着替え、タオル、懐中電灯、携帯ラジオ、電池、携帯充電器、通帳などの貴重品、マスク、ウェットティッシュ、常備薬、その他

避難しやすい服装に着替える

我が家が避難するタイミングは警戒レベル3
高齢者など避難に時間のかかる人は避難を始める
どこに避難するか、家族や親戚に伝える。
(連絡する家族や親戚の電話番号:)

我が家が避難するタイミングは警戒レベル4
危険な場所から全員避難する
近所の人に声をかけて一緒に避難する。
(声をかける相手:)

警戒レベル4までに「全員」が避難完了!

警戒レベル5になったらからでは「逃げ遅れ」になるリスク大!

全員が避難完了のタイミング

家の中の目立つ場所に貼っておき、災害時に内容を確認しながら避難を行います。
内容に変更がある場合は見直すとともに、定期的に我が家のタイムラインの確認を含む避難行動開始の訓練を行います。

ハザードマップとは？

浸水や土砂災害の危険がある地域や災害発生時の避難先（指定避難所など）が示された地図のことで、浸水する可能性があるエリアに色が塗られています。ご自宅の場所が浸水する可能性があるかどうかをあらかじめ確認しておきましょう。

ハザードマップは、「**坂東市総合防災マップ**」で確認することができます。市ホームページをご覧ください。お問い合せください。

問 交通防災課 ☎0297(21)2180



総合防災マップは市役所や市内公共施設で配布しています。



市ホームページはこちら